

(3) 2007年(平成19年)4月25日



州政府が連邦政府と対立

水問題が首相選挙の目玉に

グローバルウォータ
ジャパン代表

吉村 和就

国・州政府の水不足対策
水不足に対しての国や州
の対策はどうなっているの
か。オーストラリアは議會
制民主主義をとっている。
連邦政府は国として必要
な外交、通商、国防、移民
問題を扱うように憲法で規
定されているが、実際には
州政府の管轄事項にも深く
介入している。独立歩の姿
勢を持つ多くの州は、時と
して連邦政府と激しく対立
する。政策の実施にあたり
連邦政府と州政府および地
方政府のレベルで絶えず討
議されるのが、オーストラ
リア政治の特徴でもある。

クインズランド州のピ
ーティ首相が「下水処理
水を飲料水に...」と宣言し
たことに最も喜び、敏感に
反応したのは連邦政府のジ
ョン・ハワード首相であっ
た。翌日マスコミに対し「私
は長い間、水リサイクル必
要性を提唱してきたヒート
イー首相の提案を強く支持
する。彼は本当に正しい」
と、さらにはハワード首相は「水
管理問題について各州首相
を招集し会談をしたい。連
邦政府は水管理政策に10
0億ドルの資金を用意す
る」と力説した。これに対
し各州首相の反応は極めて
冷たかった。連邦政府の水
管理会談の提唱は、「国内
最大の流域面積を持つメル
ビー・ダリー川流域の取り
扱い権限を南オーストラリ
ア州やニューサウスウェー
ルス州、クインズランド

表 再生水主要水質基準 (クラスAプラス)

用途	トイレのフラッシュ水、庭への散水、洗車、灌漑用水
ウイルス類	ログ6除去、バクテリアファージを指標として
バクテリア類	ログ5除去、大腸菌を指標として
プロトゾア類	ログ5除去、桿菌を指標として
大腸菌	1 cfu/100mL, cfu: colony forming units
嫌気性桿菌	1 cfu/100mL
FRNA ファージ	1 pfu/100mL, pfu: plaque forming units

州から取り上げる政策であ
り、簡単には同意できない
と語っている。またクイ
ンズランド州・首相の提唱
した「下水処理水を飲料水
に」は、南オーストラリア
州のマイク首相、ニューサ
ウスウェールズ州のイエマ
首相も「クインズランド
州の提案は受け入れられな
い。あくまでも下水処理水
は飲料ではなく、灌漑用水

に限るべき。たとえ厳しい
水質基準があっても」(表)
クインズランド州・野
党党首のローレンス・スプ
リンクホーク氏は「下水を
リサイクルした水には高い
数値のエストロゲン(女性
ホルモン)が含まれており、
生物や人に大きな影響を与
える。性転換の可能性があ
ることを絶対してはならな
い」と抗議している。この
主張、科学的な根拠はとも
かくオーストラリアは米國
に次ぐゲイ(同性愛者)大
国でも知られている背景が
ある。

これに対し、来年改選時
期を迎えるジョン・ハワー
ド連邦政府首相は「この水
管理問題は単なる州の問題
ではなく、全ての国民の命
に係った建国以来の非常事
態。水環境問題の解決には
連邦政府の関与が不可欠、
鉄道トンネルに雨水を貯留

全州の首相はキャンベラに
集まれ」と強気の姿勢を賣
いている。この背景には昨
年11月に招集した水不足問
題の緊急首脳会議で3州
(ニューサウスウェールズ
州、南オーストラリア州、
ヴィクトリア州)と会談し
たが、不調に終わったこと
も影響している。ハワード
首相の意を受け、国家水道
委員会も「国民は水供給不
足を解決するために、下水
処理水の使用を積極的に検
討すべきだ」とコメント。
また同時にオーストラリア
の公共事業局は、水リサイ
クル先進国のシンガポール
を現地調査する意向を示
し、すでにシンガポール当
局とコンタクトしている。

一方、各州の首相は独自
の提案を主張している。例
えばイエマ首相は未使用の
議が沸騰してきている。
(つづく)

し、その雨水を国会議事堂
で使用する計画を発表。ま
たシドニーの南部に15万ト
ンの海水淡水化設備を建
設するとし、環境保護団体
の反対をかかわすために、海
水淡水化設備に必要な電力
は、全て風力等の再生可能
エネルギーを活用すると明
言し、さらに労働党が再選
されれば「貯水量が30%を
切った場合、必ず海水淡水
化設備を建設する」ことを
公約に掲げている。つまり
水問題解決は次の首相選挙
の目玉になっている。

このような動きに対しオ
ーストラリアのインフラ委
員会のクレアム氏は「ニュ
ーサウスウェールズ州は好
況の時に、水インフラ(ダム、
貯水設備)に投資せず
人口増加に追いつかない事
態になった、これは明らか
に失政であり人災」と非難
している。政治家の間では
水の枯渇がすすむにつれ、
次の選挙と相まって、水論